

子育てサポーター募集中☆

子どもが大好きな方や、子育て経験のある方など、子育てサポーター(援助会員)になってみませんか？ファミサポの援助会員として援助活動を行うためには、センターが主催する12時間の子育て支援研修(基礎講習)の受講が必要です。でも、「開催日に行けない…」「子どもが小さくて、長時間の受講が無理そう…」など、センターが開催する日程に参加できなくても、センターでのビデオ受講(※)もできるので、お気軽にお問い合わせください。次回の基礎講習は6月頃を予定しています。開催日時が決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

※受講項目のうち、『救急救命講習』は実技のため、ビデオでの受講ができません。基礎講習の開催日に参加できない場合はご相談ください。

ちょこっとQ&A

- Q. 今、育休中で、子どもに関する内容なので受講してみたいのですが、そういう理由で受講してもいいですか？
- A. はい、受講していただけます！子育て支援研修では、託児ルーム(無料)もご用意していますので、ぜひご利用ください。また、パパも一緒に受講されるケースも増えてきていますよ☆
- Q. 自分もまだ子育て中ですが、援助会員になれますか？(実家が県外とかで)大変そうなママ友のお手伝いが、なにかできないかなと思うのですが・・・
- A. 町内に居住している20歳以上の方で、子育て支援研修を受講(修了)していただくと、援助会員さんにご登録いただけます。

ファミサポ会員さんからの質問

- 送迎の援助をする際、気をつけることはありますか？
- 送迎の援助を行う場合、事前に自家用車使用申請書と、車検証や点検記録簿等のコピーを提出していただきます。お預かりするお子さんの年齢等によってチャイルドシートやジュニアシートを使用したり、悪天候(雨天や路面凍結等)時には特に車の運転に気をつけていただくこと、車のドアの開閉は、事故防止の為、援助会員さんが行うようにお願いします。

お問い合わせ先

仁淀川町ファミリーサポートセンター

受託業者: 合同会社 防災ネットワークによどがわ

専用電話: 080-2988-3655 (藤原史)

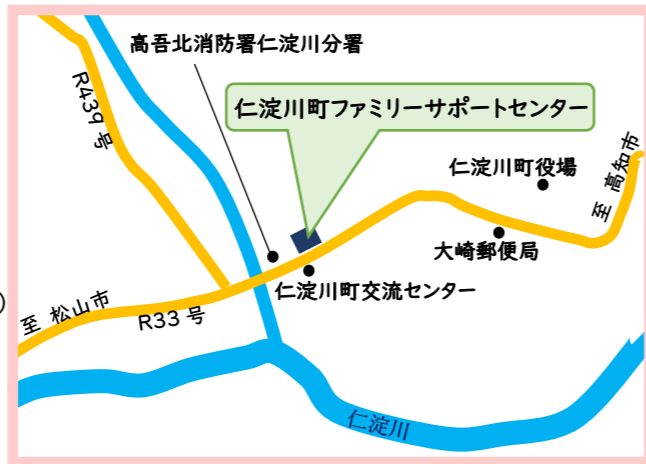
〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎490番地3
(仁淀川町交流センターの向かい、高吾北消防署仁淀川分署東隣)

TEL: 0889-20-9590 FAX: 0889-20-9591

ホームページアドレス → <https://niyodogawa-fsc.town>

メールアドレス → info@niyodogawa-fsc.town

仁淀川町ファミサポ専用 LINE QR コード →



運営会社について

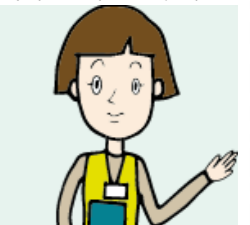
仁淀川町ファミリーサポートセンターは『合同会社 防災ネットワークによどがわ』が運営しています。弊社は人と人をつなげ、お互いが連携し合えるまちづくりを目指すということを理念にかかげており、町内全域の親御さんに幅広くご利用していただき、喜んでいただけるようなファミリーサポートセンターを目指していきたいと考えています。

令和7年3月発行

仁淀川町ファミリーサポートセンター

ファミサポ通信

vol.10



令和4年4月からアドバイザーとして、手探りで活動してきましたが、令和6年4月からはセンター長にも就任いたしました。ファミサポの援助活動は皆様のご支援ご協力により成り立っています。私達は、お子さんをお預かりする上で、安全かつ安心して預けられるような態勢を整えることが最も大切であると考えています。少しでも子育てのお役に立ちたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

(センター長兼アドバイザー 藤原 史)

スキルアップ講習が開催されました!

2月9日にスキルアップ講習を開催し、計18名の方が受講していただき、救急法や、地震などの災害に備えて日頃からのようなことができるのかを学びました!!



午前中の救急法では、AEDのデモ機を使用して心肺蘇生を行ったり、背部叩打法等を教わったり、受講者からのたくさんの疑問にも、高吾北消防本部 仁淀川分署員さんがわかりやすく応えてくださいました☆

午後は、防災士の池原琴絵さんから、家族を災害から守るために、普段の暮らし方が備えになるということを教わりました。その中で、家具転倒防止の備えの大切さや備蓄品を準備することのほか、町外(生活拠点の外)へ出掛けている時に災害にあったら、どこに避難したらいいのかを事前に考えておくことなども、日頃からの備えになるということに気付かされました!!



今回、このポリ袋(食品用湯煎調理袋)とお鍋、耐熱皿、カセットコンロを使って、断水・停電時にもできる『ご飯』と『パンケーキ』の調理法も教わりました☆ 少量の飲料水とお米、ホットケーキミックスとリープルやカフェオレ等のジュースとサラダ油をそれぞれ、ポリ袋の中で混ぜて、ポリ袋の口を結んで、お鍋でぐつぐつ…ポリ袋を爆発させない結び方のコツ等も教わりながら、手も汚さず、美味しい試食もできました♪普段から作っておくと、災害時にも慌てず実践できそうですね☆

会員数・活動件数

(令和7年1月31日現在)



住所変更や子どもさんの就学など、ご登録内容に変更がありましたら、お早めにご連絡ください。

交通費の助成について

仁淀川町ファミサポでは、令和6年度より、援助活動の際にかかる交通費の一部(片道2km以上 25km 未満まで)が助成されるようになりました☆詳細は下記のとおりです。

これまでに、お子さんの習い事等の施設までの送迎や、保育園や小・中・高等学校への通園・通学に伴う送迎等で、保護者の方が行けない時に、援助会員さんが代わりにお手伝いしてくれています。

【自動車の使用距離に対する、燃料費助成額】

自動車の使用距離(片道)	助成額(往復分)
2km 以上 5km 未満	90 円
5km 以上 10km 未満	200 円
10km 以上 15km 未満	330 円
15km 以上 20km 未満	470 円
20km 以上 25km 未満	610 円

※自動車の使用距離が片道 25km を超えた場合は、超えた部分の燃料費を依頼会員さんが実費で支払います。



この他、ご不明な点等ありましたら、センターまでお問い合わせください。

最大で610円助成!!

《初回お試し利用》について

初回最大2時間
実質 無料☆

仁淀川町ファミサポでは、令和6年度より《初回お試し利用》もスタートしました☆
今まで預かり等のサポートを受けたことのない依頼会員さん(両方会員さんを含む)で、マッチングが済んでいる方は、最大2時間の援助活動を無料でお試しください。

《初回お試し利用》の利用内容は、病児・病後児預かりを除いて、通常の預かりや、送迎など、援助活動の範囲内で、ご自由にお選びいただけます。(ただし、食費や、交通費で助成の範囲を超えた部分の実費がかかる場合はご負担ください。)

利用内容の例☆

- 「ひさしぶりに美容院に行きたい」
- 「引っ越しの荷解き(荷造り)や掃除を一気にしたい」など、普段、育児で後回しになっていたり、なかなかできなかったりする時にも、ぜひご利用ください。



交流会 わくわくクラブが開催されました!

今年度は年1回の開催となったファミサポわくわくクラブですが、その12月のクリスマスまつりには、町内の親子や会員さんなど79名もの方が参加してくれました☆今回のクリスマスまつりでは、『マーダルスガ大崎』の皆さんが生演奏をしてくださり、終盤ではマーダルという楽器にふれることができ、子ども達も楽しそうでした♪ミニコンサートの後は、綿菓子や釣り、工作など、さまざまなコーナーで援助会員さんなどスタッフの皆さんと交流して遊んでもらい、「もっとたくさんイベントをやってほしい!!」という声もいただきました。

今回、ご協力いただきました皆さん、そしてご参加くださった皆さん、ありがとうございました!!
次回のわくわくクラブも、お楽しみに♪

